

令和元年度 第3回倉吉市国民健康保険運営協議会（概要）

日時：令和元年7月25日（木）

午後1時15分から午後2時10分まで

場所：倉吉市役所 第2会議室（本庁舎3階）

【出席者】

- ・委員 中川 純一、北村 祐子、廣谷 静枝、池谷 知恵  
野儀 厚志、野田 博司、小谷 弓子、小谷 秀昭  
柴田 耕志、笠見 猛、前田 浩（11名）
- ・事務局 健康福祉部長 東本 和也、保険年金課長 石賀 武志  
保健センター所長 谷本 真一  
保険年金課 伊東 利恵、宍戸 聡史、涌嶋 弘美
- ・傍聴者 なし  
（欠席委員：松田 隆、福嶋 寛子、森本 英嗣  
河野 正人、稲田 千明）

【日程1 開会】

【日程2 会長あいさつ】

- 事務局
- ・委員の半数以上の出席。国民健康保険条例の施行規則第2条の規定に基づき、本日の会議は成立（委員11名出席）。
  - ・国保条例施行規則に基づき、会長が議長を務めることになっているため、笠見会長に進行をお願いする。

【日程3 議事録署名委員の決定】

- 議長
- ・国保条例施行規則により、議事録署名委員は議長が指名することとなっている。
  - ・議事録署名委員は野田委員と小谷秀昭委員をお願いする。

【日程4 協議事項】

（1）倉吉市国民健康保険料賦課方式等について

- 事務局
- ・倉吉市国民健康保険料賦課方式等について説明。
- （意見）
- ・各パターンで試算が変わってくるが、決め手となるのは、全部を網羅するわけにはいかないのか、どこに重点を置くかではないか。
- （意見）
- ・②か④かとなると、応能割を多くして均等割を少なくする④案がいいのではないか。子育て世帯に配慮した案④がよいと思う。
- 議長
- ・所得水準は全国の中でも低いほうだと思う。それを考えると、スポットをどこに当てるかである。
- （意見）
- ・農家の所得は毎年、変動する。若い世帯も大変だが、高齢者世帯も大変だと思う。
- （意見）
- ・以前いただいた資料では、所得の分布で150万未満の世帯が一番多い。そのの

	<p>負担感が一番少ないものを選ぶのがベストなのではないか。</p>
議長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・議論も深まったと思う。どこに焦点を当てて、どこを大事にして決めていくのがよいのか。格差が広がっている世の中で、今後のことも含めた議論を前提にしていたら、と思っている。</li> </ul>
(意見)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・案②は全被保険者に対応したものだし、案④は低所得世帯に配慮されたもので、どちらかになる。</li> </ul>
議長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・案②と案④を挙手で採決を取る。</li> </ul>
(結果)	<p>案④が賛成多数。</p>
議長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・では、案④の料率で答申を行う。</li> </ul>
	<p><b>【日程5 その他】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・次回は8月8日、会場は第2会議室。</li> <li>・冒頭に会長から市長へ答申を行う。</li> <li>・翌日の議員懇談会で答申の報告を行う。</li> </ul>
	<p><b>【日程6 閉会】</b></p>